

会報

全員参加のロータリー活動を!



2014. 11. 12 第1127回例会 No. 25-18 2014. 11. 19 発行

◎司会 SAA・親睦委員会 田村 豊
 ◎点鐘 会長 小田 泰機
 ◎ロータリーソング「それでこそロータリー」
 ソングリーダー 吉沢 洋景

「四つのテスト」の唱和

SAA・親睦委員会 田村 豊

◎お客様紹介 会長 小田 泰機
 本日はごさいません

◎会務報告 会長 小田 泰機

11月5日開催の理事会の結果

- 1 12月17日のクリスマス例会について
 SAAより提出された予算案に基づいて検討し、以下のように決定した。参加費は、予算案どおり会員一人当たり1万円とし、会員の家族からの徴収はしない。予算案では、重点親睦活動費より11万700円を負担することになっているが、万が一不足が出た場合は、不足分は、重点親睦活動費を上乗せして支出する。当日の企画内容については、予算案の範囲内でSAAに一任する。
- 2 1月7日開催の寿例会について
 多摩RCより寿例会の合同開催を返上したい旨、11月3日付けメールが送られてきた。その結果、寿例会は、当クラブ単独で行う事になった。
- 3 12月1日開催の2014-15年度クラブ代表者会議について
 地区の予算案等を審議するための代表者会議の当クラブ代表に田崎幹事を選任した。
- 4 地区より入沢会員の地区委員就任の承認要請があったが、承認しないことに決定。
- 5 12月23日のロータリーデーについて
 先の例会で報告したとおり、ロタキットの定期演奏会に併せてロータリーデーを設定したが、これへの参加をメイクアップ扱いとすることを決定した。そのように決定したからには、皆さんの積極的に参加をお願いしたい。当日のその他計画は、宮本会員に次回理事会までに提案してもらい、検討することとした。
- 6 その他
 - ① 米山記念奨学生候補面接官については、希望者がないと報告した。

② SAKUJI作戦については、今回は参加しないことに決定。

◎幹事報告 幹事 田崎 博実

*回覧

- ・ガバナー月信11月号、ロータリー財団NEWS11月号、富士見RC会報 映画祭 TAMA CINEMA FORUM パンフレット
- ・特別代表 由井重光様 お別れの会出欠表
- *クラブで後援している TAMA 映画フォーラムからチケット2枚届きました。
- *由井特別代表お別れ会が、11月27日午後6時から京王プラザホテル多摩「白鳳」で行われます。服装は平服・会費はなし。18日〆切で出欠をお知らせください。
- *多摩マイライフ包括支援協議会に出席した(11月6日)そこで、サンタウォークの宣伝あり12月7日に一ノ宮公園スタート。興味ある方はご参加下さい。

【 委員会報告 】

◎出席報告 出席奨励委員会 杉山 真一

会員総数	35名
出席義務者数	27名
出席義務免除者	8名
出席者数 出席義務者(事前MU含む)19名	
出席義務免除者(事前MU含む)7名	
計	26名

出席率 26/34 = 76.47%
 第1125回例会(10/29)訂正出席率76.47%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 森本 由美

- 小田 泰機 山羊に好かれたらしく手を振ったらメェーと鳴いてシッポをふっていた。
- 田崎 博実 なんか、サンタウォークやれと言われました。
- 荒瀬 義機 田崎幹事卓話宜しくお願ひします ウィスキーに放射線防護作用があるようですよ!
- 萩生田政由 田崎幹事 卓話楽しみです。

伊澤ケイ子 峯岸さん菊が立派でした 総理大臣賞おめでとうございます。

入沢 修自 田崎幹事ホームページで事務所の理念として四つのテスト見ました。皆さんもうすぐクリスマスですネビンゴの賞品提供よろしくお願ひします。

小泉 博

小坂 一郎 おかげ様で文部科学大臣賞をいただきました。

峰岸 千尋 田崎幹事楽しいお話しをよろしくお願ひ致します。

峯岸 忠 高幡菊まつりで内閣総理大臣賞を受賞しました。これからも菊作り頑張ります。

三田みよ子 田崎幹事の「四つのテスト」しっかり勉強させていただきます。

森本 由美 地震は大丈夫でしたか。大きな地震がなければと祈る日々です。

斎藤 誠壽 田崎様 お勉強させていただきます。

津守 弘範 田崎幹事卓話よろしく。

海野 榮一 内閣総理大臣賞、環境大臣賞 峯岸忠さん 大賞を総なめですね。おめでとうございます。

本日の合計¥20,000 (累計¥423,501)

◎その他委員会

☆ロタフェロー委員会 委員長 吉沢 洋景

メールボックスに「この日だけのスペシャル合唱団」のチラシが入っています。そこにロタキッドクラブの紹介そしてロタキッド協力とあります。ロタフェローの会員でありますロタキッドが色々な形で活躍して市民権を得ることは大変大事なことと思います。これに関しまして宮本委員よりご案内をいただきます。

※多摩グリーンロタキッドクラブ

「心の詩・少年少女合唱団」 宮本 誠会員

只今吉沢ロタフェロー委員長より説明いただきましたが、私からも少しお話しさせていただきます。多摩ユースオーケストラは小学生から大学生までの団員で活躍し、チラシでご覧の通り、本格的オーケストラです。年末に定期演奏会を行っており、それには是非出演してほしいと依頼されました。7月の多摩市合唱祭でロタキッドの合唱に感銘したとのことです。

12月23日はヴィータでロタキッド自身の定期演奏会の日であり、無理であるとお断りしましたが、開演時間の変更までしての要請があり、こちらの開演時間も1時30分に早めて、急ぎょ出演を決めました。

12月23日のロタキッド定期演奏会をロータリーデーに指定すると会長の発表もあり、メイクアップ扱いになりますので、どうぞ皆様の出席をお願いいたします。ロタキッドの成長ぶりを聞いてやって下さい。

☆SAA・親睦委員会 委員長 小泉 博

12月17日クリスマス例会にビンゴ大会を行います。商品のご協力をお願いいたします。一人1品以上。

当日はバンド演奏を聴きながら大人のクリスマスを。本日例会後デュエットにてSAA親睦委員の打ち合わせを行います。

◎卓話 「四つのテストについて」

幹事 田崎 博実



4つのテストは、もともとロータリー用に作られたものではなく、債務超過に陥った調理器具メーカーを再建するため、会社の目標を設定するために作られたようです。

この会社は、4つのテストを広告に適用したらしいです。ロータリーの友の記事(ダレル・トンプソン, THE ROTARIAN1999年10月号, 邦訳「四つのテスト その由来をひもとく」)では、『より良い』とか『最上の』とか、あるいは『最高の』や『最高級の』といった表現が広告から削られ、製品に関する事実に基づいた説明文が載せられることになりました。競合他社の欠点を論ずる文面も、広告や企業案内から取り除かれたのです」とあります。商品の性能表示にチラシの大部分を割けば、お客さんに対して、どこよりも強力なアピール力をもつことになるでしょう。こういう広報戦略で、この調理器具メーカーは、成長していったようでした。

ロータリーの友を読んでいると、次に、調理器具5万点の注文を断ったエピソードが出てきます。その理由は、買主が、商品を値引きして販売することを望んでいたからです。「これでは、これまで我が社の製品を地道に宣伝し販促してきてくれたディーラーに対して不公平となります」というのです。ひとつのディーラーが大々的に安売り戦略を展開した場合、他のディーラーも価格競争に参加せざるを得なくなってしまいます。最終的には、価格競争に敗れたディーラーが自社から去っていくでしょう。この5万点の商談は、一見、大きな利益を生むように見えるのだけれども、他の顧客を失うおそれがあるという、非常に危険な提案であったのです。この調理器具メーカーは、4つのテストを行動指針とし、常にすべての取引先のことを考えていたので、こういう落とし穴に気付くことができたのだと思います。

事業者であれば、その法的責任だけではなく、社会的責任も考えるべきで、③好意と友情を深めるか、④みんなのためになるかどうかとも頭に入れておかなければなりません。そういう会社が、市場で信用され、結果として経営がうまく回っていくのだと思います。たかがロータリーですけれども、ロータリーの理念を紐解いてみると、こういう経営上のヒントみたいなものも得られるのではないのでしょうか。今後とも、このようなロータリーの理念に関する卓話とか勉強の機会を、積極的に取り入れて行くことが大切ではないでしょうか。

ご清聴、どうもありがとうございました。

◎点鐘

会長 小田 泰機

(今週の担当 伊澤ケイ子)